

平成25年度第2回学生・教員懇談会報告書

1. 期日：平成26年1月14日（火）12：30～14：00

2. 場所：大会議室

3. 出席者：

教職員 吉武副学長、櫻田学部長、原FD委員長、前田稔FD委員、桑田FD委員、荒牧教務部長、増田厚生部長、村山学生部長、湯川実務実習センター長、有村事務長、的場学生課長、鬼塚学生職員、学生職員宮本 計13名

学生 1年生 計7名

4. 司会進行：原FD委員長

1 全般

司会の原FD委員長からFD委員会として1年生に今回の懇談会に出席をお願いした。学生から1年間の学校生活の体験に基づいた忌憚のない意見を受け、教育環境及び学生生活環境の改善の資を得るとともに、学生・教職員間の意志の疎通を図る旨の説明がなされた。出席者の自己紹介後、教員との意見交換が行われた。

2 概要 学生から呈示された意見や要望に対する大学からの一部の応答

～について	学生 発言者	学生 呈示意見・要望	進行及び教員応答	備考
教務関連 A／Bクラス分けについて	Aさん B君 C君	①賛成。これまで学んでなかつたことが学べた。 ②勉強不足を補えた。 ③多くのことを忘れてた。復讐する時間があつて良かった。	クラス分けについて	

	Dさん	①苦手な分野を演習時間に学べた。A・Bクラスの授業終了時間に差がある。		
	Eさん	①助かった部分が大きい。		
	F君	①成績のみは反対。出席や授業態度を考慮して欲しい。やる気のない学生がクラスにいる。		
	G君	①F君同意である。受けたい学生が受けるクラスに。		
	挙手にて応答	科目Aについて、2名が感じている。 科目Bについて、全員が点数が伸び、理解力が上がった。	クラス分けの実施については、賛成多数であり、学力向上に効果があるが、若干Bクラスに問題が生じている。 科目Aについて学力が伸びたと感じているか。また、科目Bについてはどうか？	クラス分けについて、次年度考察したい。その場合、Bのやる気の無い学生がAに混ざる可能性があるが構わないか？
	挙手にて応答	全員、構わない。		

学力向上について	C君	<p>①講義を聞くだけでなく、問題を多く解く時間が必要ではないか。</p> <p>②単位や進級条件など、早い段階で明確に教えてもらいたい。</p>	学力が上がる方法や勉強の仕方について	
予習・復習について	C君	<p>③個人的に課題があった方が良い。ただ課題も含め、予習・復習について、最終的には、時間を有効に使えるかどうかは個人の問題。</p>	<p>予習・復習についてはどうか？</p> <p>課題があった方が良いか？</p>	
挙手にて応答		過半数が余裕があった。	(C君の②に対して) 大事なことだと思う。単位などについて、新入生にガイダンスで説明したい。また各学年で説明時間を設ける。	
挙手にて応答		全員、賛成。	<p>1年間の学校生活に余裕があったか？</p> <p>(回答を受け、来年度からもう少し厳しくしていきたい)</p> <p>来年度以降、学年途中のA／Bクラス分けを検討したい。如何か。</p>	

早期体験学習について	Dさん	<p>①担任が実施しなかった。不安な気持ちになった。足並みを揃えて欲しい。プリントの配布でもスムーズでなく困った。</p>	<p>来年度からしっかり実施するようにさせたい。またその実施内容についても強化する。</p> <p>コミュニケーション能力を高める上でも、早期体験学習の効果的な内容現状、今後について、意見やより良い策があれば、教務課長もしくは目安箱に知らせて欲しい。</p>	
	G君	<p>①毎時間小テストも実施し、評価として加えて欲しい。</p>		
	Aさん	<p>①中間・期末試験で、全体の中で、自分の順位がWebで分るようにして欲しい。</p>		
	挙手にて応答	3名が賛成。	実名を出すことについてはどうか？	
	挙手にて応答	5名が賛成。	上位者を実名で挙げるのはどうか？	

学生部・厚生部関連 学校生活について			<p>実務実習などから現場（実習先）から学生は礼儀作法やコミュニケーション能力が不足しているとの声を聞く。学生生活は人間教育の一環である。</p> <p>学生生活の中で希望することはないか。施設など福利厚生の要望は無いか。</p>	
	挙手にて応答	3名 昼食は学食で取っている。	<p>一人暮らししていますか？昼食はどうしていますか？</p>	
	G君	①夕方以降も食事が取れるようにして欲しい。		
	F君	①（コミュニケーションに関して）学生同士の交流時間が少ないと感じる。先生方から現場の声やエピソードなどの話を聞きたい。		
	Eさん	①図書館を土曜日18時まで開放して欲しい。		
	Dさん	①教室内で空調の温度差が激しい。		
	C君	①カフェテリアで朝夕食事ができればいい。		

		<p>②挨拶や笑顔の大切さなどの講演会など非常に感動した。</p> <p>③友人との付き合い方や自分を見つめ直すなど、クラス内で話し合うなどの時間を設けて欲しい。</p> <p>④HPで全ての点数や成績など、これまでの履歴を見れるようにして欲しい。</p>	
B君		<p>①今のシステムで充分と感じている。</p>	
Aさん		<p>①教室内、寒くて堪らない。</p> <p>②自由な勉強場所が欲しい。</p>	<p>(食堂や図書館の時間延長について)は、試験前のみの利用に集中している状況では、費用対効果において実現は厳しい。</p> <p>(Dさんの①及びAさんの①に対して) 教室での温度差は、担当の先生に伝え、移動を申し出て欲しい。</p>
G君		<p>①感染症は公欠にならないのか？</p> <p>②授業の出席カードを配る時間を決めて欲しい。</p>	<p>(食堂や図書館の時間延長について) 昨年実施したアンケートでは、希望者が極端に少なかったという結果が出ている。</p> <p>診断書を添えて申し出れば公欠扱いです。</p> <p>次年度から対処する。</p>

	Dさん	① 4月時のガイダンスで進級、卒業などの欠点科目数に係わる条件を明確に伝えて欲しい。	学生便覧を記載してある。熟読して下さい。	
挙手にて応答		全員良かった。	本学に入学して良かったと思いますか？ 今後も学校生活で何か困ったこと、判らないことがあれば、いつでも先生方に相談して欲しい。	

3 結 言

最後に、司会の原F D委員長から学生に向けて、学力向上へ努めること、さらに礼儀作法などのマナーやコミュニケーション能力を身に付けることなど、全てにおいて人間教育に努めて欲しいとのお願いがあった。本懇談会は、学生から忌憚の無い意見が多く出され、大学としても即答できるものについては回答を行い終了した。

以上